

# 断層

大野小学校

TEL 54-0409

## 一学期がスタートしました！ 心を成長させる学期に！

夏休みが終わり、二学期がスタートしました。今年の夏は、猛暑日が多く暑さ対策に苦慮する日が続くとともに、お盆の頃には台風が上陸し、鏡野町内にも大雨をもたらしたことから、日頃からの防災対策の必要性を改めて感じさせられました。また、五月から「五類感染症」に移行した新型コロナウイルス感染症も、依然として感染が続いています。健康面・安全面の両面から自分の命・みんなの命を守る取組を、学校・家庭・地域で考えていきたいものです。

保護者の皆様方には、今後しばらくは残暑が予想されますので、引き続き暑さ対策及び新型コロナウイルスへの感染予防対策にご協力をよろしくお願いいたします。

さて、学校では、子供たちの元気な姿が戻ってきました。朝から校内に子供たちの元気な声が響き、活気を感じます。

二学期は子供たちが学校に来る日が八十一日、一年間で一番長い学期です。

行事も、運動会や大野つ子発表会、三世代交流会など子供たちの活躍の場を、数多く計画していますが、そのねらいの一つが、いろいろな行事や活動を通して子供たちの豊かな心の成長を図ることです。



どんな行事や活動も一人の力だけでは成功させることはできません。みんなと力を合わせる必要があります。

そのためには、相手の気持ちやペースを考えながら行動しなければなりません。また逆に、相手に自分の気持ちをうまく伝えていくことも必要です。こうした心の葛藤を重ねながら行事をやり遂げることで子供たちの心は成長していきます。

そして、その一つ一つの経験の積み重ねが、協力して頑張ったよかったという喜びや達成感となり、一人一人の自己肯定感を高めるとともに、その後の活動意欲や自信につながっていくのです。

私たち教職員もそうした子供たちの心の成長過程に寄り添いながら、一人一人が豊かに成長できるように支援していきたいと考えています。

## 環境整備作業

### 大変お世話になりました



八月二十日(日)の環境整備作業では、大変お世話になりました。本年度は早朝七時三十分からの作業でしたが、保護者の皆様方のご協力で、短い時間で効率よく終わることができました。六年生の子供たちも参加し、運動場の草取りや整備に活躍してくれました。

お陰様で、気持ちのよい環境で二学期を迎えることができました。本当にありがとうございました。

反省点等につきましても、PTA委員会等で確認し、今後の取組に生かしていきたいと考えています。



## 運動会に向けて

### 自主性・主体性を伸ばす機会に



二学期はスタートと同時に運動会に向けての取組が始まります。特に六年生は最高学年としてリーダーシップを発揮するために、夏休みから準備を進めてきています。運動会は色別の縦割り班での活動です。上級生が下級生のお手本となつて活躍する場面が多くあり、子供たちも意欲的に取り組む姿が随所に見られます。

そうした運動会の取組は子供たちの自主性や主体性が育つとてもよいチャンスです。熱中症対策等の体調管理に配慮しながらも、子供たち自身の力で心に残る運動会を創り上げてほしいと思っています。

九月十六日(土)の運動会当日は、お知らせしていますように、午前中開催とし、低・中・高学年ごとの入れ替え制で実施していく予定です。詳細につきましては、別途配布しています案内文書をご覧ください。

## 夏休み作品展



本年度は、八月三十日から九月一日までの三日間、子供たちが頑張つて取り組んできた夏休みの作品を展示しました。「手間」「暇」かけて完成させてきた研究や作品も数多くあり、思わずその豊かな発想や出来ばえに感動させられました。子供たちの頑張りともにおうちの方のご協力にも感謝いたします。

子供たちには友達の作品を鑑賞し、その発想のおもしろさや工夫に気付くことで、今後の自分の作品作り



学力向上に向けて  
全国及び岡山県学力学習状況調査の結果を受けて

四月に実施した全国及び岡山県学力・学習状況調査の結果が七月・八月に公表されました。三年生以上が対象で、三・五年生が県の調査、六年生は全国の調査です。教科は国語と算数です。

毎年実施されている調査で、ねらいは、児童生徒の学力の定着状況や学習状況を把握し、指導の成果と課題を分析して、今後の指導に生かしていくとともに、児童生徒自らも定着状況を振り返り、その後の学習等の改善に役立てることです。

本校では、漢字の読みや計算など基礎的な問題は比較的正答率が高い傾向にあり、日頃の継続的な学習の成果と捉えています。反面、課題として挙げられる点は、長い問題文の意味理解や問題文を読んで、自分の考えを一定の条件下でまとめる力です。この力の育成には、授業の中だけでなく、普段からいろいろなジャンルの読書に親しむ中で、一つ一つの場面や情景を自由に想像してみたり、考えたことや感じたことを言葉や文章でまとめてみたりする経験を重ねていくことが大切だと感じています。

今後引き続き基礎的・基本的な学力の定着に努めるとともに、授業においては、自分の考えを説明したり書いたりする場面や一定の条件に合ったまとめ方をする場面を意図的に設定し、課題となつていく力の改善に努めていきたいと考えています。また、読書に親しむ子供が増えていくように、学校司書とも連携していきたいと考えています。

各ご家庭におかれましても、お子様の教科書等の音読を聞かれた後には、感想や内容について一言尋ねてくださったり、いろいろな本を読んでみるように声かけをしてくださったりするとありがたいです。

